

報道関係各位

2020年8月21日
テレキューブサービス株式会社

京成船橋駅、日暮里駅、京成幕張本郷駅の3駅に 個室型スマートワークブース「テレキューブ」を設置 ～生活の基盤となる鉄道駅への設置を拡充～



テレキューブサービス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 小山田佳裕、以下当社）は、京成電鉄の京成船橋駅、日暮里駅、京成幕張本郷駅に個室型スマートワークブース「テレキューブ」を設置、8月21日より順次営業開始します。



昨今、交通混雑の緩和や感染症対策、働き方改革の有効的な手法として普及が進むテレワーク。その実施率は67%を超えています[※]、Web会議や電話など打ち合わせ場所、特にセキュリティを必要とする内容を扱うことができる場所はそれほど多くはないのが現状です。

この課題解決に向け、当社は、オフィスビルや鉄道駅など多くの方が業務上アクセスする場所を中心にテレワーク環境を構築するべく、個室型スマートワークブース「テレキューブ」の設置を進めてきました。現在では、東京都を中心とした関東エリアや、大阪府を中心とした関西エリア、東海エリアにも展開を進め、45か所71台を営業しています。今後更に、快適なテレワーク環境を社会に構築するには、より生活に密着した場所への展開が不可欠となります。

そこで、京成電鉄株式会社様のご協力のもと、**当社は、京成船橋駅、日暮里駅、京成幕張本郷駅の3駅にテレキューブを設置、8月21日より順次営業を開始し、**鉄道駅という「生活に密着した場」への展開を強化いたします。これにより、より多くの方に自宅以外の快適なスペースを提供し、テレワークの普及に寄与していきたいと考えています。

News Release

また、ブース内は「まるごと抗菌コーティング」の施工、24 時間強制換気を行い、感染症対策を行うことで、より安心かつ快適な仕事環境を提供しています。

今後も、当社は、社会ニーズを一早く捉え、そのニーズに応えていくことでテレワークなどよりよい仕事環境、プライベート空間を提供し、快適で豊かな生活に寄与するサービスの開発、提供に取り組んでいきます。

※東京商工会議所「テレワークの実施状況に関する緊急アンケート」 <https://www.tokyo-cci.or.jp/page.jsp?id=1022366>

<設置駅（設置台数）と営業開始日>

- ・京成船橋駅（1 台）：8 月 21 日
- ・日暮里駅（2 台）：8 月 22 日
- ・京成幕張本郷駅（2 台）：8 月 27 日

<スマートワークブース「テレキューブ」について>

「テレキューブ」は、セキュリティが保たれた静かな環境で、資料作成やメールなどの業務、電話、Web 会議などでのコミュニケーションが可能なスマートワークブースです。詳細は、こちらをご覧ください。 <https://telecube.jp>。

また、現在の設置場所はこちらをご覧ください。 <https://telecube.jp/location/>

<会社概要>

社名：テレキューブサービス株式会社

所在地：東京都千代田区丸の内 1-5-1

代表者：小山田佳裕

設立：2019 年 8 月

事業内容：スマートワークブース「テレキューブ」の設置およびサービスの提供

URL：<https://telecube-svc.co.jp/>



<お問い合わせ先>

テレキューブサービス株式会社 広報担当 山本

電話：03-6386-5319 / Email：support@telecube-svc.co.jp